

## 京都府

届出事業所からの「水域への人に対する毒性重み付け排出量」が全国500位以内の市区町村と  
主原因3物質（平成20年度、農薬以外）

府内 順位	市区町 村名	各市区町村での主原因3物質名と毒性重み付け届出排出量(10 <sup>6</sup> L/年)			
		全物質合計	1位物質	2位物質	3位物質
1	宮津市	666,155	ニッケル化合物 660,000	クロム及び3価クロム化合物 3,600	砒素及びその無機化合物 1,200
2	京都市 南区	199,684	フッ化水素及びその水溶性塩 51,125	砒素及びその無機化合物 40,600	マンガン及びその化合物 40,250
3	舞鶴市	171,327	砒素及びその無機化合物 35,520	無機シアン化合物(錯塩及びシアン 酸塩を除く) 14,244	フッ化水素及びその水溶性塩 7,449
4	長岡京 市	45,484	砒素及びその無機化合物 27,000	マンガン及びその化合物 6,610	ほう素及びその化合物 5,322
5	京都市 伏見区	41,505	フッ化水素及びその水溶性塩 13,875	マンガン及びその化合物 10,400	砒素及びその無機化合物 7,600
5	八幡市	35,837	四塩化炭素 15,500	マンガン及びその化合物 9,500	フッ化水素及びその水溶性塩 4,875
6	綾部市	32,491	ヒドラジン(水加ヒドラジンを含む) 16,667	ニッケル化合物 15,000	ホルムアルデヒド 238